

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学医療人育成・支援センターでは、本学倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学におけるアンケート調査の情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2022年12月

福島県立医科大学医療人育成・支援センター 青木俊太郎

■ 研究課題名

多様性に気づくためのワークショップの実践報告と実践前後の多様性への態度の実態調査

■ 研究期間

2022年12月 ～ 2024年3月

■ 研究の目的・意義

ダイバーシティが推進される中、マイノリティ（例：貧困、精神疾患、LGBTQ+）に対する思い込みを持つことが注目されています。思い込みに気づくことを目的としたダイバーシティ・トレーニングが海外では行われていますが、日本では実施状況は不十分です。本研究の研究者は福島医学会主催の元、「わたしたちは思い込みとどう付き合っていくか？ーダイバーシティの科学ー」と題したワークショップを、2022年2月13日に開催しました。海外ではこのような取り組みの報告が複数されていますが、日本ではまだ報告が不十分です。日本で実施した際に、どのような対象者が参加し、どのような反響や効果が得られるかを示すために、今回の研究ではワークショップ参加者の、事前アンケートデータの記述統計量や相関係数値を算出することで参加者層の実態を把握し、ワークショップ参加中のワークの内容やワークショップ後の感想を分析することで、日本で行うダイバーシティ・トレーニングの実態について検討します。副次的に、実施前後でのダイバーシティやマイノリティへの態度がどのように推移するかを探索的に検討します。

■ 研究対象となる方

2022年2月13日（土）13:15～16:15に行われたワークショップ「わたしたちは思い込みとどう付き合っていくか？ーダイバーシティの科学ー」に参加し、事前もしくは事後のアンケートに回答した方が対象です。

■ 研究の方法

対象となる方が本ワークショップの前後でご記入いただいた Google フォームによるアンケートとワークショップ中に電子機器にて回答頂いた内容についてデータを収集します。取得したデータのうち、個人情報に関連する氏名や連絡先をIDに置き換えただうえで、統計解析や成果公表を行います。

■ 研究組織

研究機関：福島県立医科大学

研究責任者 医療人育成・支援センター 青木俊太郎

研究に用いる情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一です。

■ この研究に関する問い合わせについて

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

■ 試料・情報の利用を望まれない場合等の連絡先

960-1295 福島市光が丘1番地

福島県立医科大学 医療人育成・支援センター 担当者：青木俊太郎

電話：027-547-1714 FAX：027-547-1714

e-mail：igakukyo@fmu.ac.jp